

木材ジャーナル 名古屋・せぶ

平成27年9月号 No.100

名古屋木材組合
名古屋港木材産業協同組合



名古屋木材組合 創立130周年記念ロゴマーク

名古屋木材組合創立130周年記念講演会・懇親会

平成27年8月21日(金)午後5時から名古屋市中村区のホテルキャッスルプラザ「鳳凰の間」において、当組合創立130周年記念講演会・懇親会が、来賓、組合員関係者等92名が参加して盛大に開催された。

最初に主催者挨拶で名古屋木材組合 鈴木和雄組合長から記念事業の概要等の説明があった後、(一社)全国木材組合連合会の島田泰助副会長の「ウッドファースト社会の実現に向けて」をテーマにした講演会が行われた。

島田氏は昭和から平成にかけて木材需要が増大した一方で木材自給率が低下した過程、及びその後の住宅建設の低迷による木材の需要減と輸入材の減少、国産材の供給増から自給率は2002年の18.2%を底に、昨年は28.6%まで回復したという流れを説明。

その上で「戦後の木材需要の増大に助けられてきた面はあるが、1950年の『都市建築物不燃化促進に関する衆議院決議』、51年の『木材需給対策閣議決定』による木材消費の抑制など、この65年余りは木材を使わない時代だった。しかし『公共建築物木材利用促進法』をはじめとする新たな政策により、これからは木材利用をどう増やしていくかの時代だ。相対的コストが低く、環境資材として持続的な利用が可能な木材は、技術開発により住宅から非住宅、内装材へと可能性が広がっている。木材業界が率先してウッドファースト社会の実現をめざそう」と強調した。

引き続き懇親会に移り、来賓を代表して桂川裕樹中部森林管理局長が祝辞を述べ、嶺木副組合長の乾杯の音頭で開宴、吉田副組合長の三本締めで終了した。



(鈴木和雄 組合長)

至木材組合 創立130周年



(島田泰助 (一社)全国木材組合連合会副会長)

(2面へつづく)

“いま、木に本気” 暮らしに活かそう木の良さを

また、翌日は40名が参加して記念ゴルフコンペが南山カントリークラブで行われた。

上位入賞者は以下の通りです。

- 優勝 奥野 喜代嗣 (丸美産業(株))
- 2位 江口 達郎 (江口木材(株))
- 3位 桃井 成人 (服部産業(株))
- 4位 坂野 宏司 (資昭和製材所)
- 5位 吉田 隆彦 (株ヤマガタヤ)



◆ 合縁木縁 ◆

『 大須演芸場 』

もう20年前になりますが、劇団にいたことがあります。大須を拠点にして夏にはオペラ、冬には歌舞伎を上演していました。芝居はけっこうイケていましたが、歌と踊りはお世辞にも上手くありませんでした。でも下手くそな連中が一生懸命やっている姿が共感を呼んだのか、固定ファンがいて人気がありました。会場は大須演芸場を約1カ月借りるのですが、お客の入りは良かったですね。

しかしこの大須演芸場、老朽化がひどかったのです。20年前の時点で築何十年だったのかわかりませんが、雨漏りがひどく、舞台は床が傾き、裏の通路の壁はあちこち腐って穴が空き、楽屋の畳はふにゃふにゃで、入口の戸は閉まらず、エアコンは効かず、猫の小便の臭いがたちこめ、トイレは臭く、一日数回は必ずゴキブリを見かけるという、魔界の廃墟みたいな小屋でした。耐震性なんぞ、ないも同然でしたでしょう。

建物に「味」はあるし、楽屋に大物芸人が修業時代に書いた落書きがあるなど芸能史にとっては貴重な場所でしたが、ここまで不衛生では寄席のお客が減るのも無理ありません。

結局昨年2月、席亭(寄席の経営者)の家賃滞納がひどいため家主側が強制執行をして営業が終了しました(席亭と家主は別なのです)。このときマスコミは「演芸場の灯を消した」と家主に批判的な論調で報じましたが、それは的はずれで、家主さんはまともな寄席にしたかったのだと思います。

その証拠に、大改修工事をして建物をきれいに生まれ変わらせ、新たな席亭を立てリニューアルオープンすることになりました。きれいな建物になることをきっかけに、お客さんも増えることでしょう。オープンしたら私もぜひ落語を聞きに行こうと思います。

思い出の中の演芸場とは違ってしまいましたが、寄席文化のためにも改修して良かった。木材業界としては、施設の建て替え物件があったら、ぜひ木造で建て替えて、新たな文化を創っていききたいものです。

今回は、(株)東海木材相互市場・大口市場の小森淳史市場長にお願いします。

恭子のワーキングライフ

“ 長崎の思い出 ”

今年7月に登録された世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」は、九州の5県と山口・岩手・静岡の3県に点在する23施設で構成されています。世界文化遺産決定直後から幾度となくニュースで放映されていたので、皆様も周知されていることでしょう。その23施設の中に私の興味深い場所があります。そこは昨年6月、長崎県を訪問した時に観光した炭鉱の島「端島」(通称「軍艦島」)です。端島は2009年4月から観光客が上陸・見学できるようになり、長崎港から出港して端島のドルフィン桟橋へ着岸し上陸します。端島では見学施設以外は島内全域が立入禁止になっているので、「軍艦島上陸ツアー」に参加して島内ガイドさんの説明を受けました。ツアーでは老朽化した炭鉱の跡、荒廃が進む7階建ての小中学校の建物や鉱員の集合住宅、風雨により大半が倒壊している木造建築物、当時の島の生活ぶりが垣間見える品々が展示されている施設などを見学。1974年に閉山した無人島の廃墟を目の当りにすると、当時の生活環境の裕福さと労働環境の過酷さのギャップを痛感します。今後更に観光客が殺到すると思われませんが、悪天候の場合(風速・高波・視程の基準があり)は、桟橋が利用できず上陸ができなくなるため事前の天候チェックと、ドルフィン桟橋はヒールのある靴は上陸不可なのでスニーカーをお忘れなく。

一方、今年70回目の「原爆の日」を迎えた長崎。「被爆70年、長崎を最後の被爆地に・・・」との平和を希求する切実な思いを胸に、8月9日平和祈念式典で被爆者代表として登壇し「平和への誓い」を読み上げた谷口稜嘩氏を、皆さんは覚えていらっしゃるでしょうか。谷口稜嘩氏と私のご縁は、2000年3月に長崎原爆被災者協議会で初めてお会いして以来ご高誼を賜り、昨年6月長崎市訪問時にも原爆後遺症で体調が優れない中でお会いすることができました。後遺症の激痛を抑えつつ笑顔を絶やさない谷口稜嘩氏は、私の“長崎の思い出”として深く心に刻まれています。

木場すずめ

『 森林浴 』

初夏のある日、都会の喧騒から逃れる為、早朝名古屋を出発、今日は赤沢美林(正式名称は赤沢自然休養林)にやって来ました。

30数年前、入社直後の夏休みに木曾出身の先輩に連れて来て貰って以来の赤沢美林。

皆さんもご存知とは思いますが、赤沢美林は中部森林管理局木曾森林管理署によって管理されており、その目的と役割は良質な水を供給し安らぎと潤いを与える働きとの事です。

自然界からの素晴らしい恵みを実感します。

しかし、昨年9月27日の噴火による戦後最悪の犠牲者58人を出した御嶽山も今は警戒レベル2になり、落ち着いている様子だがまだ安心は出来ないとの事。亡くなられた方のご冥福をお祈りさせて頂きたいと思ひます。

前置きはさておいて、早朝の空気の綺麗さにはあらためて感激です。

特に梅雨が明けた頃の空気にはフィトンチッドが多く含まれ、多くの地元の人も訪れるそうです。

このフィトンチッドとは、簡単に申し上げると「森林の香り」です。

これは、樹木が光合成の二次作用として、樹木自身を護るために作りだしている物の中に含まれている揮発性有機化合物で我々が浴びる事によってリフレッシュ、抗菌、防臭、消臭効果があるそうです。

又、ここには昭和50年まで木曾の山中で働いていた森林鉄道が今は観光用として往復2.2kmを走行しています。

私は、8つの散策コースの内、大変良く整備され、最も平坦だと思われた「中立と駒鳥コース」をゆっくり時間をかけて歩いて来ました。

途中には昭和60年伊勢神宮御神木伐採跡地があり、伝統の技「三ッ紐伐り」で伐られた切り株には、(三方から斧を入れ三点を残して最後に倒す反対側を伐る伐採方法)屋根が造られ注連縄が飾られており、思わず手を合わせパワーを頂いた様な気になりました。

残念なことに、平成17年の御神木伐採跡地は散策コースから外れていましたが、他にも色々な施設があり、四季折々の自然も満喫できる所です。是非、又来たいものです。

お知らせ

☆☆☆ 名古屋港木材産業協同組合ホームページを開設しました ☆☆☆

平成27年9月15日、名古屋港木材産業協同組合ホームページ（WEB SITE）を開設しました。「木材ジャーナル名古屋・せいぶ」をはじめ、飛島村、弥富市の臨海地区の工事の情報、防犯・防災の情報など、組合員各位にとどまらず、名古屋港西部臨海地区に情報発信を行なっていきます。以下のアドレスにて、アップをしています。ご活用ください。



URL : <http://nagoya-mokusankyo.jp/>

※ 記載事項に間違い等ありましたら、事務局までお知らせください。

名古屋港木材産業協同組合 事務局
Tel : 0567-57-2017 Fax : 0567-57-2018
E-mail : qq2z8629k@eco.ocn.ne.jp

☆☆☆ 西部臨海安全ニュース ☆☆☆

深夜は必ず戸締まりを!!

○8月末、飛島村において、深夜家人が寝静まった後、無施錠の勝手口から室内に侵入して、金品を盗む被害が発生しました。

[被害に遭わないために]

- ・就寝時は、戸締まりはもちろんのこと、窓ガラスには防犯フィルム、補助錠、警報器を設置しましょう。
- ・センサーライトや防犯砂利等の防犯グッズを活用しましょう。

◆ 広告コーナー



FUJITRANS

総合物流企業
フジトランス コーポレーション

代表取締役社長 系井 辰夫
名古屋港区入船1-7-41 〒455-0032
TEL 052 - 653 - 3111
<http://www.fujitrans.co.jp>



HITACHI
Reliable solutions

ガード付き配管
キャブ前面ガード (ZAXIS 120はオプション)

建屋メッシュカバー (ハーベスタプロセッサバック/グラッブルバック)

林業パッケージ
ZAXIS 75US / ZAXIS 120
ZAXIS 135US

多様化する林業のニーズに応じて、4つの「お得」をパッケージ!
①充実の標準装備品 ②メンテナンス性の向上 ③品質アップ ④充実したサービス

ハーベスタプロセッサバック グラッブルバック スイングヤーダバック (フレード付)

日立建機日本株式会社
岐阜支店 関営業所 〒501-3930 岐阜県関市倉知南1
TEL 0575-24-6230 FAX 0575-24-5011 <http://www.hitachi-kenki.co.jp/>

発行 名古屋木材組合
発行者 鈴木和雄
〒460-0017 名古屋市中区松原2-18-10
TEL <052> 331-9386
FAX <052> 322-3376
【編集】名古屋木材組合広報委員会

発行 名古屋港木材産業協同組合
発行者 嶺木昌行
〒490-1444 海部郡飛島村木場1-74
TEL <0567> 57-2017
FAX <0567> 57-2018
【編集】名古屋港木材産業協同組合広報委員会